

平成30年4月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成30年4月25日（水）午後3時00分～午後4時05分

場 所：大野市役所 談話室

大野市教育委員会 4月定例会

平成30年4月25日（水）
午後3時～ 談話室

1 開会

会議録署名人 清水委員 關委員

2 3月定例教育委員会の会議録の承認について

3 委員長及び教育長の重要事項報告

4 議事

議案第13号 大野市博物館運営協議会委員の選任について

議案第14号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会委員の選任について

議案第15号 専決処分の承認を求めることについて

5 付議事項

1) 5月の行事予定について

資料1

・5月定例教育委員会 5月25日（金）午後3時から 庁舎2F談話室

6 その他

1) 平成30年度教育委員公民館訪問日程について

資料2

2) 重要文化財旧橋本家住宅の保存修理現場公開について

資料3

3) 福井県市町女性教育委員の会副会長の選出について

4) 4月の業務報告について

資料4

5) 事務局職員（新任SL・GL）紹介

資料5-1～5-3

6) 行政文書部分開示決定処分取消等請求事件訴訟に係る指定代理人の変更について

7 閉会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	關 園 子
	委 員	麻 生 博 之
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	山 田 靖 子
	教育総務課長	横 田 晃 弘
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	〃 文化振興室長	中 村 りえ子
	〃 スポーツ振興室長	多 田 直 人
（書 記）	教育総務課企画主査	竹 田 雄 次

<傍聴者>

0名

【開会・点呼】

——<大野市教育理念の唱和>——

【委員長】記録的な大雪もほとんど消え、若葉萌え立つ季節となりました。皆さん方にはお元気でご出席いただき誠にご苦労さまでございます。

平成30年という節目の年を迎え、いつになく身の引き締まる思いの強い新年度がスタートしました。作家の曾野綾子さんが「老いの才覚」という本の中で老人の元気の秘訣は目標を持つことと書いています。これは老人に限ったことではなく老若男女すべてに当てはまる秘訣であり、目標をもって生きることの大切さを教えてくれているように思います。新学期が始まって大きなランドセルを背負って班長の後を追いかける新一年生の姿から早く学校に行きたいなあという目当てを持った素直な元気が伝わってきます。

また、4月の辞令交付式では新任の校長、教頭の先生方の辞令を受ける姿に、これまで見たことのない燃えるような目の輝きや鋭い視線を感じました。5名の素晴らしい校長先生方が退職されましたが、管理職に生きることを目標にした立派な後継者が育ちつつあることに安堵しています。

さて、教育委員会事務局も異動があり新体制でスタートしています。私の思いはチーム市教委という和を大切に学校再編等の諸々の重要課題にこれまで同様にぶれることなく取り組んでまいりたいという考えでありますのでよろしくお願い致します。

【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は、清水委員と關委員のお2人をお願いします。

【3月定例教育委員会の会議録の承認について】

【委員長】それでは、3月定例教育委員会の会議録の承認についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課企画主査説明>——

【委員長】3月の定例教育委員会について質問、修正等ありましたらお願いします。

——<「ありません」の声あり>——

【委員長】無いということですので、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】3月定例教育委員会の会議録については、事務局の提案どおり承認します。

【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続いて、3番になります。委員長及び教育長の重要事項報告となっておりますが、私の方からは特にありません。教育長からありましたらお願いします。

【教育長】重要事項報告ではありませんが、平成30年度を迎えて一言ご挨拶申し上げたいと思います。

年度末にも申し上げましたが、平成30年度も継続しております学校再編、文化会館の改修、旧橋本家の改修、民俗資料館の移転計画等々、きわめて大きな課題が山積している現状でございます。事務局一同、誠心誠意、行政の推進に努力してまいりますので教育委員の皆さん方にはよろしくご指導、ご鞭撻いただきますようお願いいたします。

【議事】

【委員長】それでは議事に入ります。議案第13号 大野市博物館運営協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化振興室長説明>——

【委員長】ただ今、事務局より説明をいただきました。何かご意見がありましたらお願いします。

【委員長】改選の時期は11月1日ですか。

【文化振興室長】11月1日から2年後の10月31日までとなっております。11月までにまた教育委員会でご審議いただきたいと思っております。

【教育長】なぜそのようなローテーションになっているのか何か理由はあるのですか。

【文化振興室長】もともとは違う時期だったと思うのですが、委員の都合や文化財保護審議会等の関係もあり、文化財保護審議会からの委員の選出についてどうしようとなった時にそのように変わっていったのだと思います。博物館の運営協議会の委員には文化財保護審議会の委員からお願いするということが決まっております、規則を改正した時に変わったのだと思います。

【教育長】選出母体にもよりますが、5カ月とか半年ぐらいしか任期がない状態で委員が代わらなければならない状態が生じるのかと思いますので、文化財保護審議会も含めて検討するようお願いします。

【委員長】他にご意見等はありませんか。それでは、議案第13号について事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第13号 大野市博物館運営協議会委員の選任については、事務局の提案どおり承認することとします。

続きまして、議案第14号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<文化振興室長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明がありました。何かご意見がありましたらお願いします。

【清水委員】確認ですが、民俗資料館は城町の裁判所が移転した後に建てる建物のことですか。

【文化振興室長】そうです。民俗資料館というのは、柳廼社境内地にあります建物の名称です。それを移築するというので計画を立てます。

【清水委員】裁判所の建物は30年度中に壊す予定ですか。

【文化振興室長】裁判所の建物は移転をすることが決まったばかりで、新しい建物を先に建てますので、基本設計や実施設計があり、建物が建って引っ越しをした後に現在の建物は解体する予定です。それと同時に民俗資料館も解体移築を検討していくこととなります。

【清水委員】今年、来年等のはっきりした時期は決まっていますか。

【文化振興室長】裁判所の移転は国の事業になりますが、予定としては平成32年度に移築できればと考えています。

【委員長】それでは、議案第14号について事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第14号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会委員の選任については、事務局の提案どおり承認することとします。

続きまして、議案第15号 専決処分の承認を求めることについて、事務局の説明をお願いします。

——<スポーツ振興室長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明がありました。何かご質問等ありましたらお願いします。

特にないようですので、議案第15号について事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第15号 専決処分の承認を求めることについては、事務局の報告どおり承認することとします。

以上で議事を終わります。

【付議事項】

【委員長】続いて、付議事項に入ります。5月の主な行事予定について、各課室の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】ただ今、事務局から説明がありました。何か質問等ありませんか。

【委員長】教育総務課から、来月の定例教育委員会は25日午後3時からという提案ですがよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】では、来月の定例教育委員会は25日午後3時からとします。

【關委員】結の故郷ふるさと学習交流会の実行委員会がスカイプ会議となっていますが、どことどこをつなぐのですか。

【学校教育審議監】市役所と各学校をインターネットでつないでスカイプ会議を行います。これまでは実行委員に市役所に集まってもらっていましたが、時間がもったいないということで昨年からスカイプを使って会議を開催しています。

【清水委員】みんなで同じ場所に集まらなくてもいいのが利点ですね。

【その他】

【委員長】その他、(1)平成30年度教育委員公民館訪問日程について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

——<各委員日程調整>——

【委員長】事務局の提案どおりでお願いします。続きまして、(2)重要文化財旧橋本家住宅の保存修理現場公開について、事務局の説明をお願いします。

——<文化振興室長説明>——

【委員長】6月26日、定例教育委員会の開催前に旧橋本家住宅の保存修理現場を視察するというのでお願いします。続きまして、(3)福井県市町女性教育委員の会副会長の選出について説明をお願いします。

【清水委員】県内の市町女性教育委員で組織する女性教育委員の会の副会長を、今年度、私が務めることになりましたので報告します。会長は美浜町の女性委員で、今年度は美浜町で2回の研修会が開催される予定です。来年度は大野市が会長と事務局を担当し、研修会も大野市で開催することとなります。

【教育長】研修会に事務局は随行しないのですか。来年度、研修会の開催市となるのであれば見ておいたほうがよいと思います。

【清水委員】他の市町も事務局の随行はありません。通知等は事務局にも回ってくるのでそれで対応できているようです。

【委員長】何人ぐらい参加するのですか。

【清水委員】30人ぐらいです。講演をしていただいて、市内の施設を視察するというような内容になります。詳細は事務局と相談して進めていきます。

【委員長】続きまして、(4)4月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】4月の業務報告について説明をされました。何か質問はありませんか。五箇公民館の五箇大学は以前から実施しているのですか。

【文化振興室長】はい。今回は学芸員が話をしてきました。29年度に予定していたのですが、雪崩で通行止めになってしまったので4月に持ち越しとなりました。

【關委員】民俗資料館の移築は国の補助金等を活用するのですか。

【文化振興室長】国の補助金を活用し、社会資本整備事業の1つとして進める予定です。

【關委員】今からまちなかで色々と事業をする中の1つということですか。

【文化振興室長】そうです。

【關委員】越前大野駅の横の土地を取得して施設を建てるというのにも含まれるのでしょうか。

【生涯学習課長】市が駅の近くの元JAの土地を購入し、裁判所の敷地と交換しました。その時点で法務省は裁判所の建設予定地を取得した状態になり、市は民俗資料館の移築先の土地を確保した状態になりました。これから裁判所の移転を行い、民俗資料館を移築することになり、そこからの経費は市の経費の扱いとなります。コンパクトシティという色々な事業の採択も全国モデルということで選ばれており、国の有利な交付金をいただきながら進めていくこととなります。

【關委員】私たちが聞かれたりすることがあるので知っておきたいと思ってお聞きしました。

【教育長】補助率はどの程度ですか。

【事務局長】50%か55%です。コンパクトシティは全国で30の市町が選ばれる中で大野市もモデルとして選ばれています。

【生涯学習課長】交付金は50%といっても50%もらえない場合があり、全国でいろいろな応募がある中で40%とか30%になるのですが、コンパクトシティになったところにはきっちりその額を交付しますということで、大野市の財政も考えながら、そういうものにチャレンジするという姿勢でやっています。

【關委員】そういうことが分かっていると、どうしてもそこに持ってこなくてはいけないのかとか色々意見を言われたりしますのでお聞きしたいと思いました。

【委員長】続きまして、(5)事務局職員の紹介について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【委員長】続きまして、(6)行政文書部分開示決定処分取消等請求事件訴訟に係る指定代理人の変更について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【委員長】事務局からその他に何かありますか。

【文化振興室長】COCONOアートプレイスの4月の入館者につきましては、4月24日までに観覧者が516人、来客者が1,762人となっています。カフェだけの来客もありますし、グループで来られる方も見られますが、まだ市民の皆さん

に浸透していないと感じているところです。

【生涯学習課長】 3月は観覧者が830人、来客者が2,650人でした。遅ればせながら看板の設置とか色々な形で周知を進めており、マスコミの取材も受けていたりとか、お手元にチラシを配布させていただきましたが、五番通りにオープンするPopolo. 5とのタイアップイベントとして「虹色の恐竜を描こう」というイベントも連携してやっていこうということで、今後も商店街やPopolo. 5と協力してにぎわいを創っていきたいと考えております。

【委員長】 大変長時間にわたり4月定例教育委員会のご審議をいただきありがとうございました。それでは、本日の定例会はこれにて終了いたします。大変お疲れさまでした。

午後4時05分終了

平成30年5月25日

(清水委員)

(關 委員)